

勉強だけが全てではない
～高雄日本人学校(KJS)で芽生えた夢と希望～



工藤千夏さん(音大生、作曲専攻)
在籍：小1～小5(Apr. 2008～May 2012)

◇ KJSでの思い出

授業で好きだったのはやはり音楽・・・みんなで合唱したり、楽器を弾いたり、自分の居場所はここだって思えたのも音楽の時間です。

特に太鼓は始めたてから先生方に褒めていただき(リズム感がいいことなど)、その後和太鼓に深い興味を持ち、今では台湾で和太鼓奏者になる程です。

もう一つはサッカーチームに入ったこと・・・サッカーの好きな父との思い出の一つでもあり、チームのみんなと試合しに行ったり、練習終わりにスケボーパークで遊んだ事もすごく楽しかった記憶があります。

◇ 在校生へ一言

KJSは日本人やハーフの児童・生徒が混じり合う特別な場所・・・私は勉強が苦手な時に自分の居場所がないと感じた事もあったけど、音楽と私の個性を認めてくれる先生方や仲間に出会えて今でもこの道を進んでいます。

ここでは他の学校では体験できないこと(社会科見学など)を楽しむ事も大事です。

将来の道に迷った時、授業の中で自分が一番楽しいと思える事を大事にしていければ、夢や希望につながると思います。

他の国では体験できないことをたくさん経験し、これからも楽しい学校生活を過ごしてください。



突然の取材申し込みに快くご協力いただいた工藤さん、KJSの伝統である和太鼓をきっかけに音楽の道に進み、和太鼓を通じた日台交流と頑張っています。

KJSでの和太鼓指導にも協力いただけるとのこと、非常に楽しみです。



和太鼓公式(勁太鼓) Instagram
【@drum_jintaiko】

和太鼓公式(勁太鼓) YouTube
【勁太鼓】



高雄日本人学校 中学部 和太鼓活動

現地校と交流

現地校との交流会では、和太鼓演奏の披露や太鼓体験など、日本の伝統文化を広める活動をしています。



昨年度は、中正國小の皆さんと、本校の小学部に学校前のピロティーにて和太鼓演奏を披露しました。

日本人会忘年会

12月に行われる日本人会の忘年会では、本校中学部の和太鼓演奏を披露し、1年間の練習の成果を発揮する場となっています。



練習風景

週1回、全学年がそろって練習を行います。上級生が下級生に教えながら活動します。学年を越えて切磋琢磨し、練習に励んでいます。



これまでの先輩方から受け継いだ伝統である太鼓をさらに発展させるために、中学部全員で頑張っています！